

11月のイベントカレンダー

日	曜	行事予定
1	水	
2	木	18:30 日本語会話教室(夜)
3	金	休館日
4	土	9:30 ハローワールドクラブ
5	日	休館日
6	月	休館日
7	火	
8	水	
9	木	18:30 日本語会話教室(夜)
10	金	10:00 日本語会話教室(昼)
11	土	10:00 日本語サークルあつはな 14:00 おはなしのへや打合せ
12	日	休館日 9:00 インバウンド研修会 10:00 子ども日本語ひろば
13	月	休館日
14	火	
15	水	
16	木	18:30 日本語会話教室(夜)
17	金	10:00 日本語会話教室(昼)
18	土	9:30 ハローワールドクラブ 14:00 英会話サークルFIND 10:00 出張JICAデスク
19	日	休館日
20	月	休館日
21	火	
22	水	
23	木	休館日
24	金	10:00 日本語会話教室(昼)
25	土	10:00 にほんごではなそう 13:30 情報紙発送作業 14:00 AWIA Sports+ 卓球
26	日	休館日 10:00 子ども日本語ひろば 10:00 外国語おはなしのへや
27	月	休館日
28	火	
29	水	
30	木	18:30 日本語会話教室(夜)

※ドイツ語はお休み

外国語おはなしのへや

当協会主催の、小学生が外国語の絵本の世界を楽しむイベントです。今回は**英語・ベンガル語・イボ語**の絵本です。ベンガル語はバングラデシュ、イボ語はナイジェリア出身の方が担当します。よみかかせの後は、当協会の語学ボランティアと一緒にクイズやゲームをして遊びます。お子さんのいるご家庭に、ぜひご紹介ください。

日 時 11月26日(日)10:00~12:00
場 所 會津稽古堂研修室1・2・3
対 象 4歳~小学生45名 参加費無料
申込み・問合せ 会津図書館
TEL 0242-22-4711 FAX 0242-22-4702

学校からの申込書に記入して図書館へ。11月1日(水)から先着順で受付中。

会津国際子育てサロン★クリスマス会★

当協会の子育てサロンのクリスマス会に参加しませんか？サロンの情報は本紙2頁をごらんください。クリスマス会では、イギリス出身のスタッフと一緒に、イギリスのクリスマスにかかせないアイテム、クリスマス・クラッカーを作ります。

日 時 12月9日(土) 10:00~11:30
場 所 會津稽古堂3階 和室
対 象 未就学児とその保護者
定 員 15家族(30人程度)、先着順
申込み 12月8日(金)までに当協会へ
参加費 一家族500円(家族が会員の場合無料)



クリスマスクラッカー



申込フォーム

JICAボランティア秋募集 個別相談会

JICA海外協力隊の2023年秋募集を開始します。募集期間は11月1日(水)~12月11日(月)正午まで。詳しくはウェブサイトをご確認ください。当協会の出張JICAデスクで個別相談を受けることができます。

■個別相談会【要予約】

日 時 11月18日(土)10:00~17:00
場 所 会津若松市国際交流協会
申込み 福島県JICAデスク松山までメールで
メール:jica_fukushima_desk@jica.go.jp



情報紙発送ボランティア

当協会の情報紙の袋づめなど、簡単な作業のボランティアです。申し込みは不要です。

日時 11月25日(土)13:30~
場所 当協会

出張JICAデスク

JICA福島デスク松山さんにお話を聞きたい方はメールでご予約下さい。(メールアドレスは上記)

日時 11月18日(土)10:00~17:00
場所 当協会

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14
リオン・ドールガーデン5階
TEL:0242-27-3703 メール:mail@awia.jp
Webサイト:<https://www.awia.jp>

イベントの最新情報をお届けします！



メール申込み用QRコードもご利用下さい

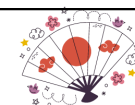
会津若松市国際交流協会 情報紙

FINE

Freedom/International/Necessity/Experience

第329号 2023年 11月

日本語サークル



“あつはな”で やさしい日本語交流しよう

集まって日本語を話すサークル“あつはな”の活動です。日本語を母語としない人たちが自分のレベルにあわせて安心して話せる場です。ゲームやオノマトペ、手遊び歌などさまざまなツールを使います。みなさんもぜひ参加して、やさしい日本語での交流をお楽しみください。



日 時 11月11日(土)
10:00~11:30
場 所 會津稽古堂研修室1
参加費 無料
申込み 11月10日(金)まで
※どなたでも参加できます
※マスク着用をおねがいします

英会話サークル

英会話サークルFIND 午後2時から！

大人気の英会話サークル“ファインド”の活動です。ゲームやフリートーク、新しい出会いを楽しみながら英会話を練習します。「たまには午後に開催してほしい」という声があり、今回は午後2時よりスタートします。お間違いなく！



日 時 11月18日(土)
14:00~15:30
会 場 會津稽古堂 研修室1
参加費 無料
申込み 11月17日(金)まで
※どなたでも参加できます
※マスク着用をおねがいします

日本語スピーチ

日本語の学習発表会「第13回 にほんごではなそう」

当協会の日本語会話教室や独学で日本語を学ぶ、日本語が母語ではない方たちが、日本語でスピーチを行います。スピーチの内容は“日本にきたきっかけ”、“文化や習慣の違い”、“自分の夢や希望”、“家族や友人”などさまざまです。コンテストではないので評価は行いません。ぜひ聞きに来て、一人一人の言葉に耳を傾け、心からの拍手をお願いします。スピーチを聞いた後は、参加者みんなでの交流会を予定しています。

日 時 11月25日(土) 10:00~12:00
場 所 会津稽古堂3階 研修室1
参加費無料、申込み不要 ※どなたでも参加できます



第二〇二〇年
第一二回の様子

スポーツ交流



アウィア スポーツ プラス

AWIA Sports+ で卓球交流！



スポーツを通じて国際交流をしませんか？“AWIAスポーツプラス”の第2回目は、卓球をしながら交流します。卓球が得意な方も初心者の方も、みんなでスポーツ交流を楽しみましょう。各回申込み制です。

日 時 11月25日(土) 14:00~16:00
場 所 鶴城コミュニティセンター(城東町1-47)
※駐車場についてはご相談ください。
定 員 20名 先着順
対 象 高校生以上どなたでも ※参加費無料
持ち物 体育館用のシューズ、タオル、飲み物
申込み 11月24日(金)までに当協会へ



申込フォーム

活動レポート



会津国際子育てサロン A great way to connect with others!

小さい子どもは可愛いけれど、可愛いだけですまない苦労を分かち合いたいときがあります。当協会では昨年から“会津国際子育てサロン”を始めました。外国や他県から移住してきた方と地元のパパ、ママをつなぎ、一緒に子育ての不安や孤独を軽減していくのがねらいです。現在は子育て施設や交流スペースの情報を多言語で届けたり、交流イベントを行ったりしています。みなさんの周りに対象の方がいらしゃったら、ぜひご紹介ください。また、地域の子育て情報の多言語発信や、サロンの運営のお手伝いをしてくださる方を募集中です！
12月9日（土）には子育てサロンのクリスマス会を予定しています（本紙4面）



2022年8月7日、学校法人白梅さんの子育て支援・地域交流スペースAi Ai+Plus（アイアイプラス）を借りて初交流。我が家のお気に入りの遊び場情報をシェアしました。



会津子ども劇場さんの「森の冒険あそび場プロジェクト」に参加。
・2022年9月18日、10月23日
大町白虎公園、子どもの森
・2023年1月29日、子どもの森



2023年8月7日、福島県立博物館さんの協力で、雪国ものづくり広場「なんだべや」の使い方を紹介。昔のおもちゃや博物館ビンゴゲームで遊びました。

国際交流員 黄 衛より 退任のご挨拶



国際交流員の黄 衛（こうえい）が10月末で退職しました。「国籍を問わず誰にとっても暮らしやすい地域へ」を目標に仕事に取り組んできた黄から、会員の皆さんへの感謝とメッセージです。



黄 衛（中国語／2017年10月～2023年10月）

共に歩こう

先日のニュースによると、日本で生活している外国人は2023年6月末の時点で322万人あまりということで、統計を取り始めて以降、最も多くなりました。

確かに、長く日本に生活している私も、日本は多文化社会に向かいつつあると実感しています。

二十数年前に初めて日本に来た時は、外国人を見て戸惑う方や、迷惑そうな表情をする方が結構いると感じました。また、何かあったときにすぐ「日本人を出せ」、「日本人に代わってくれ」と言われた経験もあります。“日本では、外国人や異文化に対する受け入れ態度がオープンではない”と聞いていたのですが、それはやはり本当だったのだと思いました。

その後、グローバル化の波に乗って日本は少しずつ国際化してきました。多様な文化や価値観が融合する環境がしだいに広がっています。大都会だけでなく保守的なイメージが強い会津若松市でも、多くの住民が国際交流に熱心でとても親切で、時間も精力も惜しまず外国人にいろいろな支援をしています。外国人にとって住みやすい国際的なコミュニティになるよう努力していることに、本当に感動しています。

豊かな多文化共生社会を築くためには、相互の理解と尊重が不可欠だと思います。“郷に入っては郷に従え”です。在住外国人の私たちも、地元住民と共に協力し合い理解し合う姿勢で、より良い共生社会が築かれるように一緒に頑張ります。“住めば都”、私もこの気持ちで、これから別のところで頑張りたいと思います。

6年間本当にありがとうございました。この場をお借りして、皆様の長い間のご支援、ご指導に心から感謝申し上げます。再見！

Suzuki Hina

鈴木 妃那（すずき ひな）さん（中国東北部出身）

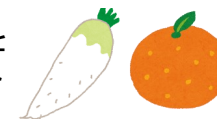


中国東北部出身の鈴木 妃那（ひな）さんに、20年前に日本に来てからの経験を教えてくださいました。妃那さんが慣れない日本で困っていた時や、息子さんが学校で日本語がわからず苦労していた時には、周囲に助けてくれる方がいたそうです。今では「日本に来て良かった、会津に来て良かった」と思えるという妃那さんは、本年9月3日の福島県のスピーチコンテストにも出場し、素晴らしい発表を聞かせてくれました。

みかんと大根、そして校長先生の思い出より 誠意を持って接しあえばきっと

私は中国の北の方から来ました。日本に比べて冬は寒いですが、夏は暑すぎず、とてもいいところです。今回は皆さんに飾らない言葉で、日本に来てからの私の経験や思いをご紹介します。私と同じような経験を持つ方が、おそらくたくさんいると思います。

20年前に来日した当初、さまざまな理由で息子は一緒に来てくれませんでした。私は一人、言葉も通じない環境で、周りの人からの質問に戸惑っていました。「中国にみかんはあるの？大根はあるの？」。こんな質問をされるたびに、プライドを傷つけられたように感じました。本当は「中国には何でもあります！日本にないものだって中国にはあります！」と大声で叫びたかったです。しかし、日本語でそれを表現することができず、気持ちがふさぎました。今ならそれが単なる誤解で、何の悪気もなかったとわかりますが。



高齢者のいる家庭には、いろいろな習慣やルールがあります。毎日、息苦しくなるような見えないプレッシャーがあり、何のために日本に来たのか本当にわからなくなったこともあります。私はよく、家族に気づかれぬように、ベッドに隠れて涙を流しました。夫は私が痩せて元気をなくしていくのを見て、寂しくならないよう、中国に残った息子連れしてくるよう説得してくれました。

小学5年生で来日した息子は、新たな問題に直面しました。日本語を勉強していなかった息子は、ひらがなやカタカナさえもわかりません。初めて学校に行った時、先生たちから、「小学1年生の勉強から始めましょう」と言われました。しかし息子は「同年代の子どもたちと一緒に勉強したい」と言い張りました。校長先生はついに息子の意見を尊重することに決め、毎日放課後に校長室に通わせ、日本語を教えてくださいました。

半年が過ぎ、校長先生の丁寧なご指導と息子の努力のかけがあり、息子は日本語をかなり理解し、クラスメートとの簡単な会話ができるようになりました。私たち夫婦は校長先生に感謝の気持ちを伝え、心ばかりの贈り物をしようとしました。ところが先生はそれを断り、さらに次のようにおっしゃいました。「日本の教師は贈り物を受け取ることは許されません。子どもたちを教育し助けることは、教師の務めです」と。私は感動して涙があふれそうになりました。そして見返りを求めない良心的な先生方に、心から尊敬の気持ちを抱いたのです。



それから間もなく日本では、中国人の子どもも日本の子どもと同じ待遇を受けられるようになりました。中学を卒業するまで毎月手当が支給され、高校を卒業するまでは医療費も免除されました。政府は国籍による差をつけなかったのです。日本の医療費はとても高いので助かりました。

月日が経ち、息子は無事に大学を卒業しました。日本の教育を受け、日本の文化や生活習慣に溶け込み、日本に残って働くことを決めました。私の日本語も上達しました。今ではご近所さんや職場の同僚と、おしゃべりして笑いあいます。たくさんの良い友達もできました。彼らは私に日本語や生活習慣を教えてくださいました。私は日本に来たことを後悔していません。

これは私個人の日本での経験談にすぎませんが、どんな国籍の人同士でも、お互いの輪の中に溶け込もうとし、誠意をもって接して愛し合えば、世界は平和で美しい場所になるのだと信じています。

最後になりますが、福島、会津に住む私たち中国人が、中日友好の架け橋を、より多く築くことができますように！